

【市民講座】



令和3年度 発達障がいボランティアサポート事業

発達がゆっくりな子ども達とご家族を支援されているボランティアの方々を対象に、さまざまな療育の分野の専門講師による講座を開講します。日々の活動に活かしていける講座、学んでみたかった講座等、ご希望の講座を選択してお申込みください。

①②連続の講座は、毎回内容が異なりますので、2回とも受講してください。

また講座によっては、専門職の方といっしょに受講いただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

<対象者> 学校・児童館・地域等で発達がゆっくりなお子さんのボランティアをされている方
または、今後していこうと考えておられる方等（神戸市在住・在勤の方に限る）

<受講料> 無料

<定員> 各120人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を減らすことがあります。

<会場> 神戸市総合児童センター（こべっこランド）7階

<主催> 神戸市社会福祉協議会 神戸市総合児童センター 神戸市発達障害者支援センター

<講座一覧>

	講座名	講師	日時	受付開始
A	発達がゆっくりな子どもへの理解と生活援助	大阪府立大学名誉教授 小児整形外科医 安藤 忠氏	① 6/4（金） 10:00～12:00	5/1 （土）
			② 6/18（金） 10:00～12:00	
B	発達障がいの理解と合理的配慮について	大阪教育大学名誉教授 竹田 契一氏	7/4（日） 13:30～16:30	6/1 （火）
C	発達が気になる子どもと家族への支援のあり方	神戸市総合療育センター 診療所長 高田 哲氏	① 7/10（土） 10:00～12:00	6/1 （火）
			② 7/10（土） 13:00～15:00	
D	小中学校における発達障がい児への支援体制	元こうべ学びの支援センター長 松村 幹也氏	9/25（土） 10:00～12:00	8/1 （日）
E	発達障がいの理解を深めるために～当事者作成のオリジナル画像から、2021年バージョン～	精神保健福祉士 笹森 理絵氏	11/13（土） 13:30～16:30	10/1 （金）
F	ソーシャルスキルトレーニング（SST）	大阪医科薬科大学LDセンター 西岡 有香氏	11/27（土） 13:30～16:30	10/1 （金）
G	TEACCHプログラム ☆会場調整中	エルムおおさか所長 井上 芳子氏	① 1/22（土） 13:30～16:30	12/1 （水）
			② 1/29（土） 13:30～16:30	

A-①② 発達がゆっくりな子どもへの理解と生活援助

大阪府立大学名誉教授 小児整形外科医 安藤 忠 先生

小児整形外科医として、長年ダウン症児の早期療育にご尽力されるとともに、保育現場での援助に関わってこられた講師による講義です。発達ที่ゆっくりな子どもの特徴や弱み、強みの理解（1回目）、応用行動分析やTEACCH等を用いた具体的な生活支援の実際（2回目）を、視聴覚教材を用いながら分かりやすくご講義いただきます。発達ที่ゆっくりな子どもへの援助の基本的知識を学べる講義です。

B 発達障がいへの理解と合理的配慮について

大阪教育大学名誉教授 竹田 契一 先生

平成28年度の障害者差別解消法の施行とともに、合理的配慮という考え方についても広く理解が求められるようになりました。長年、発達障がい児の教育的支援をされている講師より、LD・ADHD・自閉スペクトラム症の子どもたちへの関わり方と合理的配慮について分かりやすくご講義いただきます。専門職の方にも受講をおすすめします。

C-①② 発達が気になる子どもと家族への支援のあり方

神戸市総合療育センター 診療所長 高田 哲 先生

小児科医として、長年発達障がいの診断・治療に携わってこられた講師より、最新の知見と成長に伴うライフステージに沿った支援のあり方をご講義いただきます。診断や検査、薬物治療等の医療的援助について、また、食事や睡眠等、日常生活で取り組んでいくべきこと、保護者やきょうだいへの家族支援、地域支援についてのご提言をいただきます。

D 小中学校における発達障がい児への支援体制

元こうべ学びの支援センター長 松村 幹也 先生

こうべ学びの支援センターで勤務していた講師による講義です。親も子も安心して学校生活を送ることができるよう、こうべ学びの支援センター、通級指導教室、小中学校の特別支援学級について学びます。専門職の方にもぜひ知っていただきたい内容です。

E 発達障がいの理解を深めるために

～当事者作成のオリジナル画像から、2021年バージョン～

精神保健福祉士 神戸市発達障害ピアカウンセラー 笹森 理絵 先生

発達障がいの人たちは日常生活の中で何を見て何を感じているのか。当事者である講師よりオリジナル画像とともに体験を通じたエピソードを紹介していただきます。保護者や支援者に発達障がいについての理解を深め、日々の支援につなげていただくための講座です。

F ソーシャルスキルトレーニング(SST)

大阪医科薬科大学 LD センター 西岡 有香 先生

ソーシャルスキルとは対人関係に関する知識、対人関係で使う具体的なスキル、それを適切に使いこなす力を指します。ソーシャルスキルは親や大人が教えるしつけと重なる部分もありますが、しつけと同様に、教えても身につけにくい子があります。学ぶ力が弱い子どもや学び方が違う子どもには、意図して、子どもに合わせた教え方で教えなければ身につけにくいものです。この講義では、まず援助者が対象児についての理解を深め、ニーズを知るところからスタートし、ソーシャルスキルトレーニングの基本を学びます。

ボランティア・専門職を問わず、基本的な学びとして受講をおすすめします。

G-①② TEACCHプログラム

エルムおおさか所長 井上 芳子 先生

自閉スペクトラム症の障がい特性に配慮するために開発されたTEACCHプログラムは、場所や時間の構造化(活動しやすい場・分かりやすいスケジュールの掲示等)によって、障がい者だけでなく、すべての人々の生活を快適にしています。講義では自閉スペクトラム症の特性から具体的な支援方法、その評価などを多くの資料や視聴覚教材で学んでいきます。ボランティア・専門職を問わず、援助の立場にある方には、ぜひ受講していただきたい講義です。

修了証について

5講座(①②となっている講座は両方受講された方のみ)、かつ12時間以上の講義時間を受講された方には、修了証を発行します。令和2年度に受講された科目も合算できます。

修了証については別途ご案内します。

ボランティアの案内について

修了証を受領された方で、発達障がいに関する知識を有するボランティアとして活動を希望される方は、こべっこランド療育サポーターへの登録をご案内します。

【会場のご案内】

◆神戸市総合児童センター こべっこランド

- JR「神戸駅」下車徒歩5分
- 神戸市営地下鉄「ハーバーランド駅」下車徒歩5分
- 神戸市バス「神戸駅前」下車徒歩5分
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」下車徒歩10分
- 神戸市営地下鉄「大倉山駅」下車徒歩15分



令和3年度発達障がいボランティアサポート事業<参加申込書>

ふりがな			
名前			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
所属	* 専門職（教員・保育士・デイサービス職員等）の方は、勤務先等をご記入ください		

※お書きいただいた情報は、当事業の運営にのみ使用させていただきます

今回申込まれる講座に○をつけてください

受付開始日	今回申込み 講座	講座名	実施日
5/1 (土)		A : 発達障がいの子どもの理解と生活援助	6/4 (金) 6/18 (金)
6/1 (火)		B : 発達障がいの理解と合理的配慮について	7/4 (日)
6/1 (火)		C : 発達障がいが気になる子どもと家族への支援のあり方	7/10 (土) (AM・PM)
8/1 (日)		D : 小中学校における発達障がい児への支援体制	9/25 (土)
10/1 (金)		E : 発達障がいの理解を深めるために	11/13 (土)
10/1 (金)		F : ソーシャルスキルトレーニング (SST)	11/27 (土)
12/1 (水)		G : TEACCH プログラム	1/22 (土) 1/29 (土)

※A・C・Gの連続の講座は2回とも受講してください。

※受付開始日前に申込みをされた場合は無効となります。受付開始日は講座ごとに異なりますのでご確認ください。

※警報発令時も原則として講座は開講します。状況判断はご参加の方々でお願い致します。

(ただし、講師が到着できない等の場合は中止になります。)

※FAXでのお申込みの方へは定員を超えたためご参加いただけない場合のみ、ご連絡を致します。ご参加いただける場合は当センターからの連絡はございません。

※ホームページからお申込みいただいた方へは受講案内や警報発表時の対応等のお知らせをいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員や内容が変更になる場合があります。

神戸市総合児童センター 療育指導事業担当宛

FAX 番号 : 078-351-0684

ホームページからもお申込みいただけます <https://www.kobekko.or.jp/ryouikuken>

【お問い合わせ先】 ◆神戸市総合児童センター TEL : 078-382-1300 (代表)

078-382-1355 (療育直通)

託児はありません

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-1